

賛助会員特別講演会は終了いたしました。多数のご来場ありがとうございました。

J-BEC 平成 28 年度 賛助会員特別講演会

平成 28 年 4 月 21 日 (木) 15:00~17:00

アルカディア市ヶ谷 (私学会館) 3 階

【プログラム】

- ・ 15:00~15:05 開会挨拶 (一財) 橋梁調査会 理事長 伊藤 學
- ・ 15:05~15:30 「最近の橋梁点検に関する動向等」 - 地方公共団体の道路橋点検の現状と課題 -
〃 常務理事 兼 企画部長 大石 龍太郎
- ・ 15:30~17:00 「公共事業」から「インフラストック」へ - 転落するわが国を救うもの -
(一財) 国土技術研究センター 国土政策研究所長 大石 久和

【講師紹介】

講師 大石 久和 (おおいし ひさかず)



一般財団法人 国土技術研究センター 国土政策研究所長

<略 歴>

1945 年兵庫県出身。京都大学大学院工学研究科修士課程修了後、建設省 (現・国土交通省) 入省。大臣官房技術審議官、道路局長、国土交通省技監を歴任。2004 年 7 月より (財) 国土技術研究センター理事長、2013 年 6 月より一般財団法人 国土技術研究センター 国土政策研究所長。

また、京都大学大学院経営管理研究部特命教授、公益社団法人 日本道路協会会長を兼務する。

「国土に働きかけることによってはじめて国土は恵みを返してくれる。いかに国土に働きかけていくのか」を主題とする「国土学」を提唱。道の駅制度化の推進者でもある。

近著に「国土と日本人 災害大国の生き方 (中公新書)」「国土が日本人の謎を解く (産経新聞出版)」「国土学 国民国家の現象学 (北樹出版)」など。

<著 書>

- 国土学事始め (毎日新聞社, 2006 年 3 月)
- 国土学再考 「公」と新・日本人論 (毎日新聞社, 2009 年 2 月)
- 日本人はなぜ大災害を受け止めることができるのか (海竜社, 2011 年 10 月)
- 国土と日本人 災害大国の生き方 (中公新書, 2012 年 2 月)
- 国土が日本人の謎を解く (産経新聞出版, 2015 年 6 月)

<共 著>

- 現在知 vol.2 日本とは何か (NHK 出版, 2014 年 3 月)
- 築土構木の思想 (晶文社, 2014 年 7 月)
- 国土学 国民国家の現象学 (北樹出版, 2016 年 4 月)

講師 大石 龍太郎 (おおいし りゅうたろう)



一般財団法人 橋梁調査会 常務理事 兼 企画部長

<略 歴>

1955 年生

1980 年 京都大学大学院工学研究科修士課程修了、工学博士取得 (1997 年京都大学)

1980 年建設省入省、松江国道工事事務所長、東京国道工事事務所長、(独) 土木研究所理事 (兼) 構造物メンテナンス研究センター長、国土交通大学校副校長を経て、2012 年一般財団法人 橋梁調査会審議役、2015 年より現職。